

各箱4年6月3日発行

KURITAYA School letter

横浜市立粟田谷中学校

TEL (481) 3767



もくひょう び
目標に向かって

副校長 秀徳 能尚

お詫び：先月の学校だよりの発行日に誤りがありました。大変申し訳ありませんでした。
(誤) 令和3年5月 → (正) 令和4年5月

段々と暑さを感じる季節になってきました。毎年、このくらいの時期になると「よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト」に向けた取り組みが横浜市の小中学校で行われます。このスピーチコンテストは、今年で26回目になり、子どもたちが国際平和に向けて考えるよい機会となっています。実際に取り組む学年は学校によって違いますが、子どもたちは「国際平和のために、自分にできること、自分がやりたいこと」をテーマに、さまざまな視点から自分の経験や体験をもとにしてスピーチを考えています。昔は、視点として「日本や他の国の平和」「国際理解」「人権」「環境」「国際貢献」「国際協力」「被災地支援」などが挙げられていましたが、6年ほど前から、17の視点の中から自分に合ったものを選択して書くように変化しました。17という数字にピンときた方もいるかもしれません。そうです、SDGsです。

SDGs（持続可能な開発目標）については、知っている方も多いかと思います。国連加盟国で決めた、よりよい世界を目指すための17の目標のことで、2030年までに達成することを自指しています。さらに最近、この持続可能という言葉を目にする機会が多くなったような気がします。持続可能とは、今だけではなく、未来においても無理なく続けられるということです。何事も無理はいけません。頑張りすぎても続きません。では学習はどうでしょう。持続可能な学習、無理なく続けられる学習…大変健康的な響きですね。でも、英単語を覚えるために1日1単語だけ勉強しよう…確かに持続可能ではありそうですが、こう書くと、なんだかこれでいいのかと不安になってしまいますね。これではただ楽をするために持続可能という言葉を使っているだけにすぎません。持続可能な取り組みのために必要なのは目標です。そして、その目標もできるだけ具体的にしていける必要があります。例えば、「英語を得意な教科にする」という大きな目標を立てるだけでなく、その目標を達成するために「1年間で英単語を800個覚える」などのように、目標を細分化することが大切になります。その上で、その目標を達成することを目的とした持続可能な日々の取り組みを考えていかなければなりません。SDGsも17の目標を達成するために、ターゲットと呼ばれる169個の詳しい目標が定められています。目標をより具体的にすることで、いつまでに何をどのくらい（時間や量）やるべきかを考えやすくなっています。

現状を分析して目標をしっかりと定めること。これは当たり前のことのように思えますが、今自分が何のために取り組んでいるのかを明確にし、意識することで、取り組みの質は大きく変わってきます。そういった日々の取り組みが未来を作っていくのだと思います。

しゅうがくりょこう
修学旅行に行ってきました！

さ 5月18日 から 20日まで 3年生は、ながさき へ の しゅうがくりょこう に行きました。
た。3日間、かかん 天気 に 恵まれて 過ごす ことができました。

ペーロン競争は、きょうそう 始めて とは 思えない 権さばき で どの クラス も 上手 でした。

また、へいわこうえん での へいわせんげん と 折り鶴 献納 は、へいわ への 思い を 込めながら 実施 することが できました。げんぱくしりょうかん 原爆資料館 は、せんそう 戦争 の 悲惨 さ が 伝わって きました。



※ 次のページに 3年生 みんなで 作った 「へいわせんげん」 を 掲載 して あります。

「へいわせんげん」

誰の願いか 富を夢見る彼らの願いか
どんな願いか 人々の幸せを夢見る願いか
誰の思想か 果たしてそれは正義だろうか

私たちは変わる必要がある
いまだに争いはなくならない
けれど減らすことはできる

えんそく い
遠足に行きました！

が づ 5月19日（木）に、1年生は初めての校外行事である遠足に出かけました。
ば しょ 場所は、旭区にあるズーラシア動物園と隣にあるフォレストアドベンチャーで
す。てんこう 天候にも恵まれ楽しい1日になりました。



ぎょうじ じっし
行事の実施にあたり

様々な行事等の実施に当たり、感染症対策等にご心配をいただいております。今後、自然教室、体育祭と実施されますが、十分に感染症対策をまいりますので、ご了解くださいますようお願いいたします。

マスクの着用について（熱中症予防の観点より）

教育委員会より次のようにマスクの着用について通知がされておりますのでお知らせいたします。

【マスクの着用について】

「学校生活ではマスク着用を基本としていますが、屋外で距離を取って活動する場合にはマスクを着用する必要はありません。特に、気温・湿度や暑さ指数（WBGT）が高い日には、熱中症等による健康被害が発生するおそれがあることから、WBGT 21℃以上の場合、屋内外に関わらず、体育の授業や部活動等運動時はマスクを外すよう指導してください。その際、屋内では換気の悪い空間とならないよう換気設備を適切に運転することや、窓を開け外気を取り入れる等の十分な換気を行うこと等に注意してください。ただし、授業前後の着替えや移動の際、授業中、教師による指導内容の説明やグループでの話し合いの場面、用具の準備や後片付けの時など、運動を行っていない際は、可能な限りマスクを着用してください。

また、登下校中におけるマスクの着用については、熱中症のリスクを回避することが難しいことから、健康被害が発生する可能性が高い場合には、人との距離を十分に保つよう注意すること、なるべく会話をしないこと等に気を付けて、マスクを外すよう指導してください。保護者の方、地域の方の理解や協力を得ながら対応していただきますようお願いいたします。」

なお、体質等によってマスクを着用できない生徒、マスクを外したくない生徒が、マスクの有無によって差別やいじめの対象とされることのないように、引き続き指導してまいります。

部活動等の記録

これから夏の市総体等の大会が始まります。また、結果等についてはお知らせしてまいります。